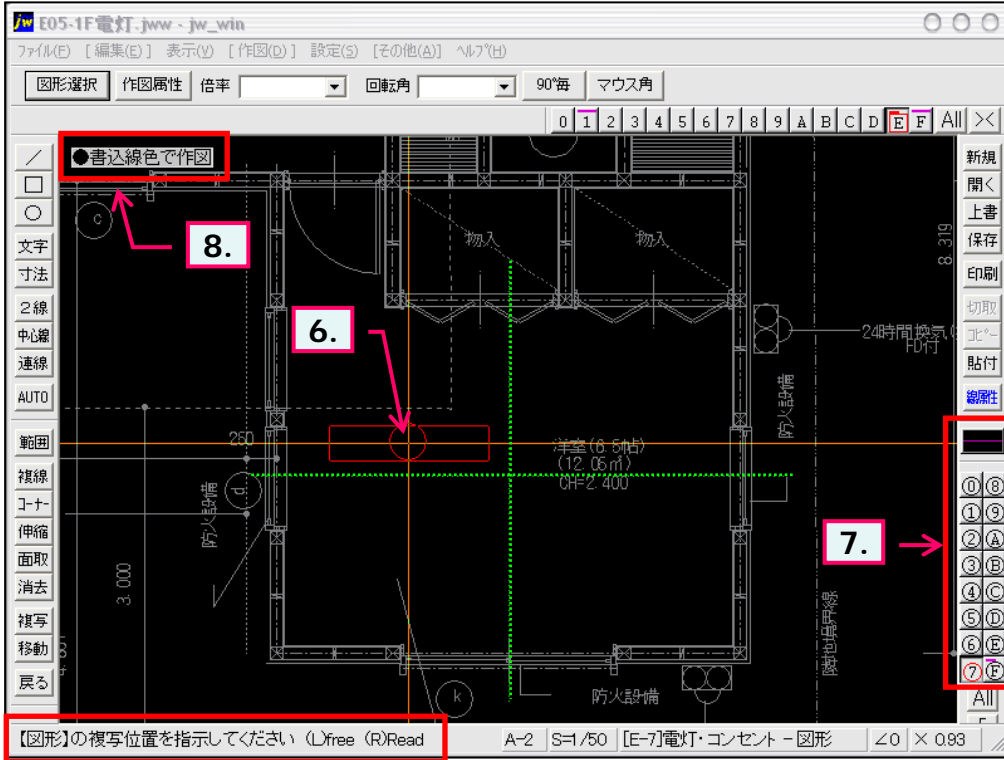


8-3(2). 図形の配置-1

図形(電気設備シンボル)の配置-天井面への配置(2)

前項までに作成した補助線を基準に図形(照明器具シンボル)を配置します。(2)



6. 5.で選択した図形が仮表示線で表示されています。マウスポイントの先端が選択した図形の基準点にあるのが確認できます。

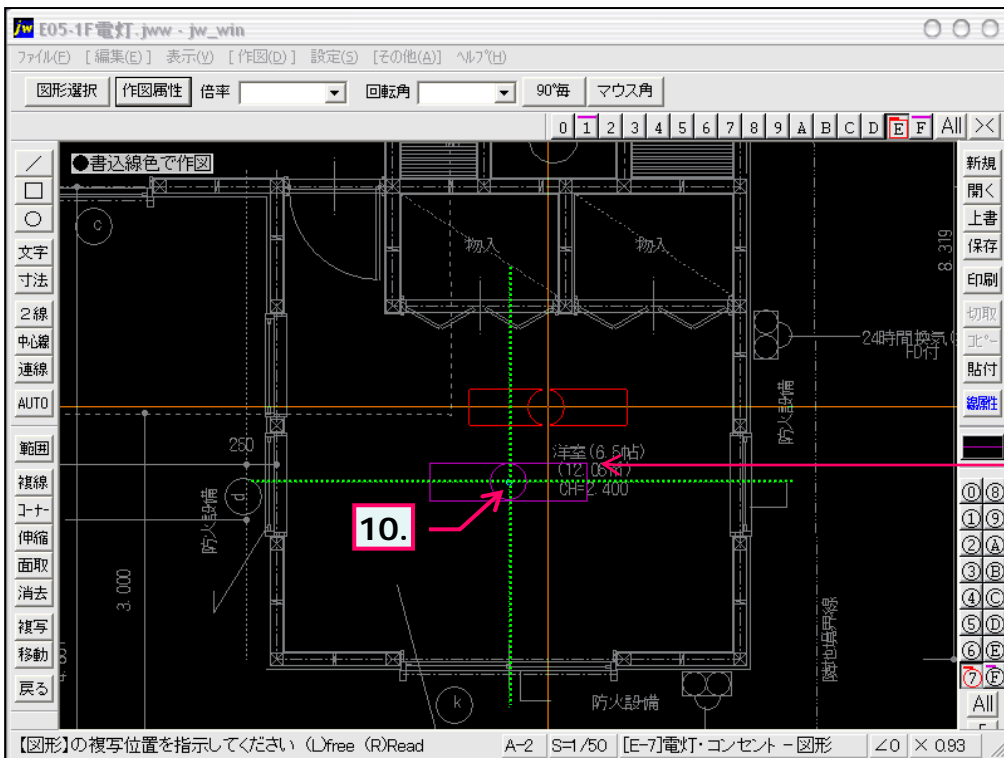
この画面はマウスポイントではなくクロスラインカーソル表示ですので縦・横線の交点が図形の基準点にあります。

7. 書込みレイヤ(図形作図専用)にすると後の編集作業が楽になります。・線色を設定します。ここでは「レイヤ7」・「線色5」に設定しています。

💡 設定方法は3.「基本的な作図操作」を参照。

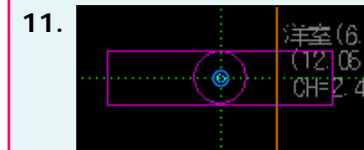
8. 初期設定では、図形は書込み線色で配置されます。

9. ステータスバーに表示されているヒントを確認。



10. 8-2(3)～(5)で作成した補助線の交点上でマウスボタン右(R)クリックします。

11. マウス右ボタンクリック: (R)read することで補助線の交点を読取り、部屋の中心へ選択した図形が
・書込みレイヤ:(レイヤ7)
・書込み線色:(線色5)
で配置されました。



💡 図形の基準点を配置するために読取った点(ここでは補助線の交点)に印が表示されています。